

富士市・スイスとの水泳を通じた国際交流推進事業



背景

東京2020オリンピックの事前合宿誘致をきっかけに、スイス水泳連盟が国際大会の事前合宿を過去3回富士市で実施している。
オリパラのレガシーとして、今後もスイスとの交流を継続していきたい。

現状の課題

- ・ コロナ禍による海外渡航経験不足
- ・ ジュニア世代による異文化の体験不足
- ・ 市内の水泳競技における全国大会出場者の減少



事業の目的

ジュニアスイマーにスイスの同年代選手やトップレベルの選手との合宿を経験させることで競技力の向上を図るとともに、国際感覚を培っていく。さらには、若者間の交流を行うことでスイスにおける富士市の認知度の向上を図り、インバウンドの獲得に繋げる。

これまでの取組

- | | |
|-------|---|
| 2019年 | 世界水泳選手権大会（韓国・光州）事前合宿受入れ
富士青年会議所の協力でスイス関連イベント開催 |
| 2021年 | 東京2020オリンピック事前合宿受入れ |
| 2022年 | 水泳を通じた交流を継続するための覚書を締結 |
| 2023年 | 世界水泳選手権大会2023福岡大会事前合宿受入れ |



富士市・スイスとの水泳を通じた国際交流推進事業



事業内容

- 静岡招待スプリント選手権へのスイス選手の招聘
スイムクリニックの開催
市民との交流事業実施
- 市内ジュニアスイマー（中高生）のスイス派遣事業
- スイスジュニアスイマーの派遣受入れ事業
※隔年で実施
 - ・ ホームステイによる滞在先の文化体験
 - ・ 滞在先チームとの合同合宿
 - ・ 滞在先での大会参加
 - ・ 滞在市民との交流事業
 - ・ スイスのオリンピック選手との交流



成果・目標

- ・ 中高生の**国際感覚の涵養**
- ・ 競泳の**競技力の向上**
- ・ 本市の魅力を**世界に発信**
- ・ オリンピック**メダリストの招聘**



企業に求めるもの

- ・ 企業版ふるさと納税による支援
- ・ 地域企業との事業連携

企業のメリット

- ・ 市ホームページ、広報紙での企業名の公表や報道提供による企業イメージのアップ
- ・ スイス関連企業との事業連携の可能性

得られる成果等